

庭園文化
セミナー
Vol. 24

人が集う～魅力的なパブリックスペースの作り方

団地再生プロジェクト

御堂筋・なんば広場プロジェクト等 他

忽那 裕樹

2026 年 10 月 24 日 (土)

名古屋市立大学 北千種キャンパス
芸術工学棟・1階 M101教室

名古屋市千種区北千種2-1-10

今回は、日本を代表するランドスケープアーキテクトであり、大阪・関西万博ランドスケープデザインディレクターとして「大屋根リング」や「静けさの森」など手掛けられた忽那裕樹氏をお招きし、「人が集う」をテーマに団地の再生から御堂筋・なんば広場での実践についてお話していただく講演会です。

ランドスケープアーキテクトが、これからの社会に果たすべき役割について、皆様と共に考える貴重な機会です。
奮ってご参加ください。

〈プログラム〉

13:30 ~ 14:00 開場・受付

14:00 ~ 16:00 講演

16:00 ~ 16:45 質疑応答

※セミナー後には懇親会も予定しています。
ぜひご参加ください。

(費用別途・申込時要予約・先着順受付
参加費・¥6,000 / 学生 ¥3,500)



大阪・関西万博 大屋根リング



忽那 裕樹

株式会社 E-DESIGN 代表取締役
ランドスケープアーキテクト連盟 副会長

1966年 大阪府生まれ。公園、広場、道路、河川の景観・環境デザイン、およびその空間の使いこなし、さらには、その持続的なマネジメント・しくみづくりを同時に企画・実施するという手法を駆使することによって、新しい公共を実現し、魅力的なパブリックスペースを創出することを目指している。また、大学、病院、学校、商業、住宅のランドスケープデザインについては、広く国内外をフィールドに活動中。編著に『図解 パブリックスペースのつくり方』(共著 2021年) 大阪・関西万博ではランドスケープデザインディレクターを務めた。

主な作品に「草津川跡地公園(区間5)」(2017年 都市公園等コンクール 特定テーマ部門国土交通大臣賞)、「大東市公民連携北条まちづくり プロジェクト morineki」(2024年 建築学会賞共同受賞、2025年 公共建築賞近畿地区優秀賞)、「シーバスパーク」(2024年 都市公園等コンクール 国土交通省都市局長賞/土地活用モデル大賞 国土交通大臣賞/2025年 グッドデザイン賞/土木学会デザイン賞優秀賞)、「2025年日本国際博覧会大屋根リング」(緑化技術コンクール 国土交通大臣賞)等。

参加費：JLAU 会員・学生 無料 / 一般参加 ¥1,000

※参加費は当日会場受付にてお支払いください。

参加をご希望の方は事前の申込みをお願いします。

〈お申込み方法〉

お申し込みは E-mail
landmark@lime.plala.or.jp
または Fax 番号
052-753-3998 まで

※お申込の際には区分(JLAU・一般・学生)
懇親会の出欠・連絡先をご記入ください

主催：一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟(JLAU)



名古屋市立大学
北千種キャンパス
アクセスマップ